令和元年度 秋期 ITストラテジスト試験 解答例

午後Ⅰ試験

問 1

出題趣旨	
<p>ITストラテジストには、組織の事業特性を踏まえた情報システム戦略の実行管理と評価を行う能力が求められる。</p> <p>本問では、化学品メーカーのデジタルトランスフォーメーションの推進を題材として、新しいITを活用した業務改革の実行とリスク分析の能力を評価する。具体的には、輸出入業務における現状課題の分析、IT活用の検討、実証実験の評価、導入計画の策定についての実務能力を問う。</p>	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問 1	(1) 入力ミスのない正確性と書類が滞留しない即時性	
	(2) 引渡条件や保険に関する情報を貿易システムに手入力する作業	
設問 2	マスタを検索したり過去の契約情報と照合したりして確認する。	
設問 3	インターネットバンキングとの間で行う日次でのデータ交換	
設問 4	(1) ソフトウェアロボットの稼働に関する管理が十分でないこと	
	(2) 一つのソフトウェアロボットの修正により、業務の継続性が脅かされるリスク	

問 2

出題趣旨	
<p>ITストラテジストには、ITを活用した事業の構想やその実現に向けた戦略を構築する能力が求められる。</p> <p>本問では、保険会社の新規ビジネスの企画を題材として、ITを活用した医療保険の新商品とその事業の構想を策定する能力を評価する。具体的には、ITを活用した新商品開発と関連する取組の狙い、新商品の仕組みを補完する事業戦略の立案、及び顧客ニーズへの対応策を問う。</p>	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問 1	(1) 健康に気を配っている潜在的な契約者の取込み	
	(2) 月額保険料の割引に対する商品の採算性を見極めること	
	(3) 新商品が他社に真似をされないようにしたいから	
設問 2	(1) 健康指導などの健康増進活動・予防活動への利用	
	(2) 被保険者のデータによる学習済モデルの精度向上	
	(3) 保険金請求情報に代わる情報として割引率体系の確定に必要なだから	
設問 3	(1) 被保険者が自ら健康増進に取り組んでもらうため	
	(2) C社 クラウドサービスの適用拡大	
	D社 AIエンジン技術の適用拡大	

問3

出題趣旨	
IT ストラテジストには、事業環境の変化を的確に把握し企業の経営戦略に基づき IT を活用したビジネスモデルの改革や高度化、最適化するための基本戦略を策定・提案・推奨する能力が求められる。	
本問では、予備校の合併を題材として、IT を活用したビジネスモデルの高度化を構想し、提案する能力を評価する。具体的には、合併の狙いを実現するための IT の活用策の提案、既存サービスの付加価値向上策に向けて必要となる情報の導出、学習支援システムの強化による学生の要望の実現などによって、課題解決能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	(1) その場で苦手分野を克服したい	
	(2) 志望する大学に特化した講座を受講したい	
	(3) 大学の入学試験の傾向	
設問2	(1) 多くの学生の苦手とする分野を題材として取り上げられていない状況	
	(2) 学生データベースの情報	
設問3	(1) 学習時間の比較が自宅学習する意思を持続させるから	
	(2) 小論文や面接対策を行うため	

問4

出題趣旨	
IT ストラテジストには、事業戦略を立てるに当たり、現在の企業の経営状況と手掛けようとする事業の将来性を踏まえ、事業計画を立案する能力が求められる。	
本問では、自動運転技術を用いた海底探査システムを題材として、新たな市場向けの新製品を開発する事業計画を立案する能力を評価する。具体的には、将来にわたる事業性を検討する能力、開発体制を含めた事業計画を立案する能力、事業拡大の戦略を立案する能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	(1) Z社の保有する水中音響通信技術を利用する契約	
	(2) 高い安全性が必要とされないから	
	(3) 多くの企業が参入すると考えられるから	
設問2	(1) 自動運転技術を3年以内に実用化することを強く求められているから	
	(2) 広域の探査には長い期間と高いコストが掛かる。	
設問3	(1) 新たな技術開発を行うことを継続的に求められている。	
	(2) 空飛ぶクルマの事業	
	(3) 多数機が3次元空間を安全に移動するための高度な自動飛行技術	